

社団法人 地盤工学会 調査・研究部
運 営 会 議
平成 22 年度第 2 回 議題録

日 時	平成 22 年 9 月 15 日 (水) 14 : 00 ~				場 所	地盤工学会 JGS 会館会議室		
部長	大塚 悟	●	★理事	中井 正一	●	幹事	川名 太	●
幹事	田中 俊行	●	幹事	井上 波彦	●	㊦幹事	酒井 直樹	×
㊦幹事	本間 裕介	×	㊦幹事	杉山 太宏	●	㊦幹事	廣岡 明彦	×
部員	安原 英明	×	部員	塩谷 智基	×			

★ : H21 年度新任 ● : 出席予定 × : 欠席予定

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料番号なし	平成 22 年度 第 1 回 調査・研究部会運営会議議事録 (案) (H22/7/16 開催)
資料-22 運営-2.1	理事会議事録 (案) (H22/7/23 開催)
資料-22 運営-2.2	平成 23 年度予算作成スケジュール案 (7/23 理事会資料を抜粋)
資料-22 運営-2.3	「平成 23 年度新設研究委員会」テーマ募集会告
資料-22 運営-2.4	平成 22 年度活動状況及び予算執行状況の報告および平成 23 年度活動計画・予算案作成依頼書
資料-22 運営-2.5	所管各委員会の再編成に関する取り纏め資料
資料-22 運営-2.6	調査・研究部規程変更案
資料-22 運営-2.7	研究統括委員会運営細則変更案
資料-22 運営-2.8	第 45 回地盤工学研究発表会 (松山大会) 開催報告
資料-22 運営-2.9	第 45 回地盤工学研究発表会 (松山大会) 決算案
資料-22 運営-2.10	第 46 回地盤工学研究発表会 (神戸大会) 論文投稿スケジュール表および 12 月号会告
資料-22 運営-2.11	第 46 回地盤工学研究発表会 (神戸大会) 開催概要および予算素案
資料-22 運営-2.12	第 46 回地盤工学研究発表会 (神戸大会) プログラム編成用分類の変更に関する資料
資料-22 運営-2.13	第 47 回地盤工学研究発表会 (東北大会) 開催月に関する支部への要望書案
資料-22 運営-2.14	新会長からの研究発表会に関する提案書
資料-22 運営-2.15	第 55 回地盤工学シンポジウム 開催方法, スケジュール, プログラム, 会告等に関する資料
資料-22 運営-2.16	ホームページ英語版の改訂に関する資料
資料-22 運営-2.17	第 45 回地盤工学研究発表会 (松山大会) 優秀論文発表者賞候補リスト
資料-22 運営-2.18 (追加)	平成 22 年度第 1 回行事委員会議事録【9 月 10 日開催】
資料-22 運営-2.19 (追加)	ホームページ英語版の改訂に関する資料 その 2
資料-22 運営-2.20	
資料-22 運営-2.21	
資料-22 運営-2.22	
資料-22 運営-2.23	
別添資料-21 運-2.1	

◎本日の議事録作成者：杉山部員

I. 前回 (H22/ 7/16 開催) 議事録の確認 (資料番号なし)

- ・2箇所訂正する事を含めて承認された。
- ①2 ページ上から 12 行目：「・各委員会で課題を抽出し、整理すること。」
- ②3 ページ上から 23 行目：「・今後プログラム編成し、本論文の執筆依頼を行う。」

II. 理事会 (22/7/23) 開催報告 (資料-22 運営-2.1)

- ・報告された。

III. 全体関係

1. 日下部会長からの提案 (継続審議)

- ・下部議題に振り分けて個々に審議することとした。

2. 平成 23 年度の予算および活動計画について

(資料-22 運営-2.2)

- ・事務局より今後のスケジュールについて予定が説明された。
- ①9/24 開催理事会にて予算作成方法が承認される。
- ②第一次予算および事業方針、事業計画の提出は 10 月 30 日の予定。

IV. 委員構成会関係

1. 関連委員会の異動

- ・以下の追加、異動等について承認された。

(1) 情報通信技術 (ICT 技術) の適用による地盤工学の高度化に関する研究委員会 委員の追加 **メール審議済**

- ・高原 利幸 氏 (金沢大学自然科学研究科)
- ・理由：氏は、ICT の地盤工学の応用において、新しいタイプのセンサを開発するなど高い専門性を有している。本委員会の活動：フェイズ 2 では、ICT のデモ機の開発を計画しており、氏の専門性が必要である。

(2) 老朽化した埋設カルバートの復旧に関する研究委員会 委員の交代

- ・白石 保律 氏 (日本工営 (株) 交通運輸事業部) → 中津井 邦喜 氏 (同)
- ・理由：研究委員会の現時点の検討内容 (更生管の力学挙動) を詳細に経験しており、委員として現委員よりもふさわしいこと。現委員の白石氏には専門領域である耐震設計が検討課題になった時にオブザーバー参加してもらうことで了解が取れたため。

(3) 第 46 回地盤工学研究発表会実行委員会 部員の追加

①総務部会

- ・牛山 育子 氏 (大阪府都市整備部総合計画課)

②特別講演・懇親会部会

- ・三坂 浩昭 氏 (大成建設 (株) 関西支店)
- ・中井 智巳 氏 (戸田建設 (株) 大阪支店)

V. 研究統括委員会関係

1. 「平成 23 年度新設研究委員会」テーマ募集について

(資料-22 運営-2.3)

- ・承認された。地盤工学会誌 10 月号に掲載。

2. 平成 22 年度活動状況及び予算執行状況の報告および

平成 23 年度活動計画・予算案作成依頼

(資料-22 運営-2.4)

- ・承認された。

3. 所管各委員会の再編成について (継続審議)

(資料-22 運営-2.5)

- ・研究企画部門より、研究の方向付けを行うことを目的とする 4 委員会 (防災・環境・土質基礎・複合領域企画) の設置が提案され、承認された。
- ・研究連携部門として、現在の 2 委員会 (岩盤工学・ジオシンセティックス工学) は継続、地震災害企画委員会は地震工学委員会として継続することが承認された。
- ・災害調査部門は、事前に被災時の連絡者リストを作成して委員会で管理することが提案されたが、災害連絡会議との関係などについて継続審議となった。

2. 調査部規程および研究統括委員会運営細則の変更

(資料-22 運営-2.6, 2.7)

- ・承認された。

VI. 行事委員会関係

1. 研究発表会

(1) 第45回地盤工学研究発表会(松山大会)

①開催報告

(資料-22 運営-2.8)

- ・資料のとおりほぼ問題もなく開催を終えたことが報告された。
- ・アンケート結果等を、次回、次々回の研究発表会に活用いただけるよう資料を送付する。

②決算案報告

(資料-22 運営-2.9)

- ・現段階で、約226万円程度の収支差があることが報告された。
- ・資料で未定となっている「発表講演集売上」について、9/15現在で冊子版26冊：663009円、DVD14枚：196901円、合計859910円の売上があることが報告された。
- ・今後、若干の残務を行い、11月を目処に完全な決算を行っただうえ、「支部還付金」の振り分けを行うこととする。

③優秀論文発表者賞

(資料-22 運営-2.17)

- ・1セッションにおいて2名の受賞候補者があがっていることについて、1名に絞ること、また、事務局にて講演題目等の確認を行うこととして承認された。

(2) 第46回地盤工学研究発表会(神戸大会：22年度)

①論文投稿スケジュール

(資料-22 運営-2.10)

- ・事務局より論文受付(1/13より実施)～DVD完成(6/20予定)までのスケジュールについて説明され、承認された。

②開催概要および予算素案

(資料-22 運営-2.11)

- ・会場の状況、大会の大まかな事業内容、予算案について報告され、承認された。
- ・一般発表に使用予定の会場数が、前回報告時には10会場を予定していたが、4会場追加していただいた。

③プログラム編成

(資料-22 運営-2.12)

- ・プログラム編成分類の問題点として、投稿時に適切な投稿すべき分類箇所が解らない、セッションとしては成立しない投稿数の少ない分類の存在などが報告されたが、いずれも編成作業などの運用で対応することが確認された。

④展望

- ・日下部会長より提案のあった「公的な研究所理事長による研究のロードマップ解説」がこの企画に合致するので、この方向で進めることとし、まずは企画書の作成に取りかかることとなった。

⑤技術者交流特別セッション

- ・行事委員会よりセメント系の学協会を対象として、協力を要請することが報告された。
- ・「(社)日本建築構造技術者協会(JSCA)」も対象に含めてはどうか、との意見があり承認された。
- ・上記④、⑤については、4月号会告にて公表できるように準備することが確認された。

(3) 第47回地盤工学研究発表会(東北大会：24年度)

①開催月に関する支部への要望

(資料-22 運営-2.13)

- ・資料のとおり支部に検討依頼することが報告され、あわせて八戸市内のホテル・旅館等宿泊施設の収容能力について調査していただくこととなった。

(4) 新会長からの検討事項

(資料-22 運営-2.14)

- ・会長からの検討事項については既に対応した点もあるが、継続して審議していく事が確認された。
- ・第46回神戸の研究発表会における課題に対しては、展望で対応する(上記(2)－④)、若手会員による若手サロン(仮称)の設置、非会員の参加費を会員と同額とする(但し、事前申込者のみ)ことが議論され承認された。

2. 地盤工学シンポジウム

(1) 第55回地盤工学シンポジウム

①進捗および今後の予定

(資料-22 運営-2.15)

- ・ここまでの作業経過、また、45編の投稿論文、学会賞受賞者講演3編および招待論文6編にて14セッション(3会場)にて11月25日(木)に開催することが報告された。

VII. 学術情報委員会関係

1. DVD

- ・以下の状況が説明され、できる限り早急に対処することとなった。

【学会誌・土と基礎】 ・校正率：81%， ・カテゴリの整理作業中

【S&F・論文報告集】 ・校正率：98%， ・カテゴリの整理済み

2. 電子図書室

・本登録会員：98名

・仮登録会員：81名 計179名（9月14日現在）

3. HP

①英訳ホームページについて

(資料-22 運営-2.16)

・資料のとおり案が示され、承認された。

・今後は、9月27日開催広報委員会にて他部の意見と合わせて整理されることが報告され、また、その後必要項目等の英訳作業が振り分けられるので、協力して取り組むことが確認された。

VIII. その他

1. 理事会（平成22年9月24日（金）開催予定への審議事項・報告事項

[予備審議事項]

・全国大会における新企画の開催について

①若手サロン（セミナー）の開催

②研究発表会参加料の設定

・事前受付（開催の2か月前の月末まで）の場合、会員、非会員を問わず同額としたい。

[審議事項]

・調査・研究部規程の変更

[報告事項]

・関連委員会の異動

・平成23年度新設研究委員会テーマ募集会告

・研究統括委員会運営細則の変更

・第45回地盤工学研究発表会（松山大会）開催報告

・第45回地盤工学研究発表会（松山大会）決算案

・第46回地盤工学研究発表会（神戸大会）論文投稿スケジュールおよび論文募集会告

・第55回地盤工学シンポジウム開催案内会告

2. 総務部会（平成22年9月17日（金）開催予定）への提案事項

3. 次回以降の部会・運営会議開催日

・22年度第3回運営会議 : 平成22年11月16日（火）14時～ (対応理事会 22. 11. 28)

・22年度第2回調査・研究部会 : 平成22年1月18日（火）9時30分～ (対応理事会 23. 1. 28)

・22年度第4回運営会議 : 平成23年3月7日（月）14時～ (対応理事会 23. 3. 18)

★ 平成22年度 理事会・運営連絡会議 開催日程（予定含む）

◎理事会

① 4月23日（金）

② 5月14日（金）

③ 5月27日（木）総会/理事会

④ 7月23日（金）

⑤ 9月24日（金）

⑥ 11月28日（金）

⑦ 1月28日（金）

⑧ 3月18日（金）

⑨ 4月22日（金）

○ 運営連絡会議

① 6月25日（金）

② 10月22日（金）

③ 12月24日（金）

④ 2月25日（金）

⑩ 5月13日（金）

⑪ 5月30日（月）総会/理事会